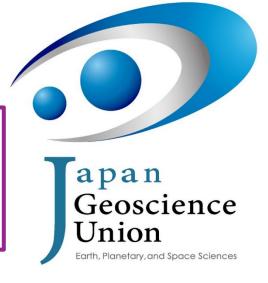
- 質問がある方は、和田のプレゼン中またはプレゼン後に、<u>チャット欄に全員にあて</u> て質問を書き込んでください。いただいた質問には、プレゼン終了後に一つ一つお 答えします。
- □ 本日の録画と使用スライドは、後日大会ウエブサイトにアップロードします。



http://www.jpgu.org/

JpGU Meeting 2024 第1回オンライン説明会

2024年4月5日

大会運営委員長 和田浩二

参加登録受付中!

参加登録をするためには、JpGU IDが必要です.JpGU IDをお持ちでない方は会員登録(JpGU IDの作成)を行ってください.

セッション提案(コンビーナ登録)または投稿にIDを使用した後は、<u>ID種類の変更(正会員IDから大会参加ID, または大会参加IDから正会員ID及びAGU・AOGS・EGU会員ID)はできません</u>、参加登録にあたってもすでに取得されたIDをご使用ください。

発表者の方の参加登録 / 切は4月18日となりますので、ご注意ください.発表者の方々が発表資料をアップロードできるようにするために、システム側で準備に要する時間をいただくためですので、ご理解くださいますようお願い申し上げます.

発表者以外の参加者の方々(パブリックセッションのみの参加者を除く)には、5月16日までに参加登録していただくようお願い申し上げます。5月16日までに参加登録していただいた方は、5月17日より大会参加サイト(Confit)にログイン可能になります。5月17日以降、大会期間中も含めて大会参加登録をしていただくことは可能ですが、Confitへログインできるのはご登録いただいた翌日9:00以降になります。とくに現地参加される方は、来場前日までに必ず大会参加登録をお済ませいただき、発行されるe-ticketをご用意の上、現地までお越しください、受付時の混雑回避と経費削減のために、現地にて参加登録は申し受けません。

e-ticketは5月17日より発行となります.

パブリックセッションのみの参加者の方々には、参加登録方法と期日について別途ご案内いたしますので、そちらをご参照ください 高校生セッションの申込・参加案内はこちらになります(<u>https://www.jpgu.org/highschool_session/2024/</u>) 申込〆切は4/8(月)

大会サイト

https://www.jpgu.org/meeting_j2024/https://www.jpgu.org/meeting_e2024/

参加登録受付中

- 。 発表者参加登録 🗸 切
 - 。 4月18日(木) 23:59
- 通常参加登録(発表されない 方)〆切
 - 。 5月16日(木) 23:59

緊急セッション

∘投稿〆切:4月11日(木) 17:00

マニュアルもご活用ください



https://www.jpgu.org/meeting_j2024/program.php https://www.jpgu.org/meeting_e2024/program.php

能登半島地震 緊急セッション

スケジュール

□ 投稿期間 : 4月 2日(火)14:00~4月11日(木)17:00

□ 採択・編成 : 4月12日(金)~4月17日(水)17:00

□ 採択通知 : 4月18日(木)

ロプログラム公開:4月23日(火)

パブリックセッション

∘ タイトル: 『令和6年能登半島地震の発生と被害のメカニズム』

。 日時、場所:5/25(土) PM1&2、@国際会議場コンベンションホールB(Aはパブリックビューイング用)(ハイブリッド)

。開場:13:15(場合によっては早める). 現地参加は、通常と同様、事前参加登録のうえ受付通過・名札発行ののち入室

。 コンビーナ: 吾妻 崇 (産総研), 松本 弾 (産総研), 野々村 敦子 (香川大), 田村 和夫 (防災学術連携体)

。 招待講演のみで構成. ポスターは無し.

ユニオンセッション:[J]セッション

。 タイトル:『2024年能登半島地震(1:J)』『The 2024 Noto Peninsula Earthquake(1:J)』

。 日時:5/28(火) PM1

。 コンビーナ:鷺谷 威(名古屋大), ト部 厚志(新潟大), 和田 章(防災学術連携体), 宮地 良典(産総研)

。一般投稿も受け付ける(ロ頭/ポスター)

ユニオンセッション:[E]セッション

。 タイトル:『The 2024 Noto Peninsula Earthquake (2∶E)』『2024年能登半島地震(2∶E)』

。 日時:5/28(火)PM2

◦ コンビーナ:鷺谷 威(名古屋大),松四 雄騎(京大防災研),Luca C. Malatesta (GFZ),和田 章(防災学術連携体)

。一般投稿も受け付ける(ロ頭/ポスター). EGUとのジョイントセッション.

開催・セッション概要

ハイブリッド開催: 基本は2023年大会と同じですが、いくつか変更点あり。

5/26(日)~5/31(金) (5/25(土)に緊急パブリックセッションあり)

- 。現地会場・オンラインどちらからでも参加可能なZoomライブ中継による口頭セッション
 - AM1, AM2, PM1, PM2の各時間帯に開催。
 - ∘ 現地発表は、原則として発表者持ち込みPCでプレゼンしていただきます。事前のファイルアップロードはありません。
- 現地ポスター発表(オンライン中継はありません)
 - 。 コアタイム: PM3の時間帯。原則、口頭セッションと同日開催。
 - 学生優秀発表賞にエントリしているポスター発表は、現地発表が審査対象(必須)です。
- 。ポスター発表者は原則としてe-posterをConfitに掲示してください。現地掲示ポスターと同じものをアップロードしてOKです。
- 。ポスターフラッシュトークは口頭セッション内で実施されます。e-posterを会場係が投影しますので,プレゼンしてください.
- オンラインポスターセッション →ありません。

現地会場:幕張メッセ

- 。 国際会議場
 - □頭セッション部屋 → コンベンションホール(CH)でも2会場設営
- 展示場ホール
 - 。 出展ブース, ポスター掲示, 休憩スペース, 特設会場(2会場設営), ステージエリア

プログラムもConfit上で公開されました: https://confit.atlas.jp/guide/event/jpgu2024/top?lang=ja

コマ割り

https://www.jpgu.org/meeting_j2024/files/session_schedule_j.pdf https://www.jpgu.org/meeting_e2024/files/session_schedule_e.pdf

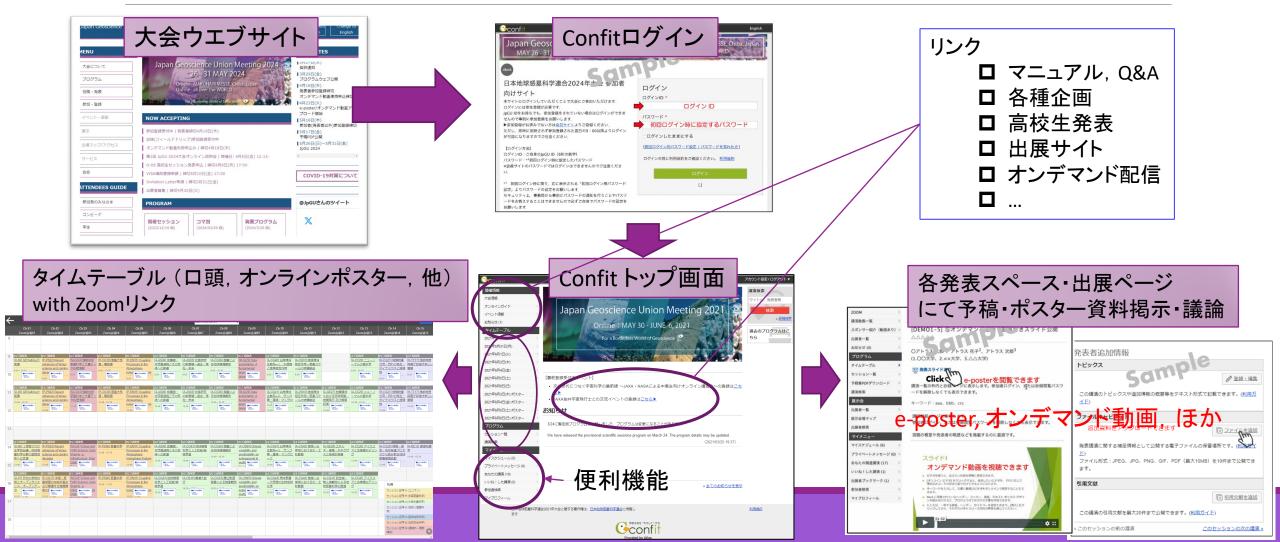
3/29版

AM1	9:00~10:30
AM2	10:45~12:15
Lunchtime	12:15 ~ 13:45
PM1	13:45 ~ 15:15
PM2	15:30 ~ 17:00
PM3	17:15 ~ 18:45

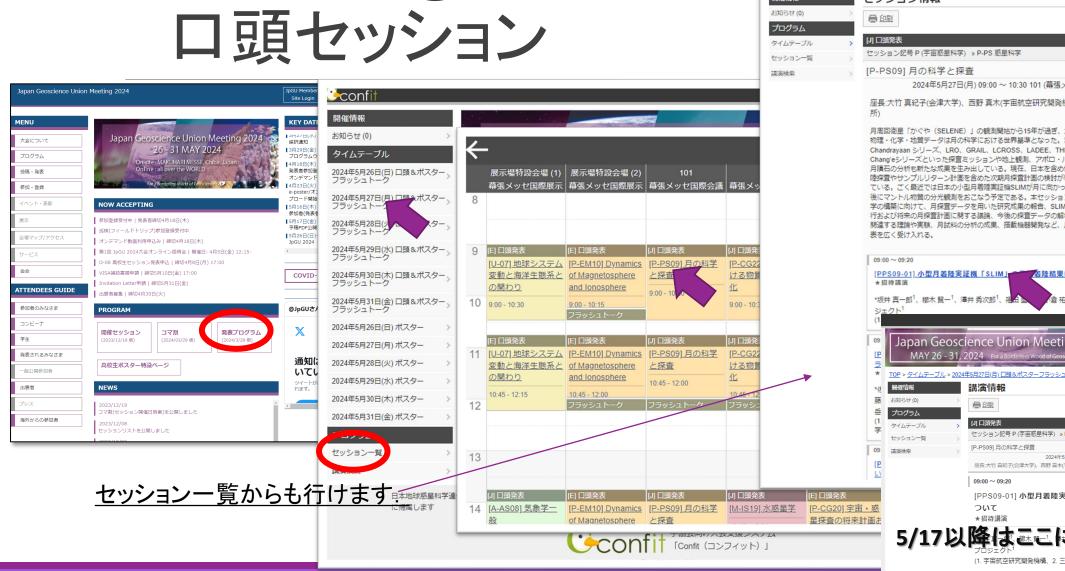
- □ 口頭発表は AM1, AM2 , PM1, PM2
- PM3は現地ポスターコア タイムです。
- Poster only sessionのフラッシュトークは原則, PM3冒頭15分, 展示場特設会場で実施予定.

	場 .	人数	5月25日(土) PM1 PM2 13:45-15:15 15:30-17:00	AM1 AM2 9:00-10:30 10:45-12:15	5月26日(日) PM1 13:45-15:15	PM2 15:30-17:00	PM3 17:15-18:45	AM1 AM2 9:00-10:30 10:45-12:15	5月27日(月) PM1 i 13:45-15:15 15	PM2 P 15:30-17:00 17:15	M3 AM1 -18:45 9:00-10		5月28日(火) PM1 13:45-15:15	PM2 15:30-17:00	PM3 17:15-18:45	AM1 AM2		12 PM3	AM1 I5 9:00-10:30	AM2 10:45-12:15	5月30日(木) PM1 13:45-15:15 15		PM3 5-1845	AM1 9:00-10:30	AM2 10:45-12:15	5月31日(金) PM1 PM3 13:45-15:15 15:30-1		人数	会場
	寺設会場 (1)	176		O-05 [J] 線状降水帯: 発生メカニズム・予	M-ZZ44 [J] 地質 と文化	O-01 [J] 地球 ·惑星科	★FT M-ZZ39	U-07 [E] 地球システム変 助と海洋生態系との	▶A-AS08 [J] 気象学一般	★FT A-HW		世・第四紀よび水循環	U-05 (E) Environm	◀A-AS08 [J] 気象学一 般	★FT	U-01 [E] Geosciences helping to work	U-08 U-02 [[E] 知の Remo 創造の価		U-09 [J] 最先端の SNS技術を現		U-13 [J] 日本地球惑星科 学連合における学科	★FT S-RD	20 [U-04 [E] Geospatial Applications fo		U-14 [J] 地球科学におけ るコミュニティ・エ		176	特設会場 (1)
	寺設会場 (2)	176		G-01 U-12 (J) 総合的防 災教 が拓	G-03 [J] 地球科学 関連	O-03 [J] あなたは自 然	★FT M-ZZ43	P-EM10 [E] Dynamics of Magnetos Ionosphere	phere and [E]	P-EM11 Space Veather and		1 e Weather and Spa	ace Climate	▶P-EM16 [月 太陽圈·惑 星間空間		▼P-EM16 [J] 太陽圖·惑 星間空間 P-EM15 [E] 太陽:	也球系結合過程の研究基盤	★FT ≶成 S-TT37	System	Processes in the	Atmosphere-Ion	nosphere	t	◀P-EM12 [E] Coupling Pro the Atmosphere		P-PS05 [E] Mercury Science an	nd	176	特設会場 (2)
	101	78		O-04 O-02 [J] 海洋 [J] なぜ 科学の魅 生物は生	Physical		【現地ポスター】	P-PS09 [J] 月の科学と探査		【現地 ター】 P-PS0	(E) 太陽 成と進化	系小天体:太陽系(における最新成果と		▶M-IS13 [月大 気電気学	【現地ポスター】	◀M-IS13 [J] 大気電気 学	advan		science of V		P-EM17 [J] 宇宙プラズマ科 学	9-1		P-CG21 [J] 惑星大気圏・ 磁圏	·188	M-IS18 (J) 結晶成長、溶解におけ 面・ナノ現象	【現地ボス ター】	78	101
	102	102		H-GG02 [J] 自然資源・環境に関する地 球科学と	H-CG26 [J] 農業残渣焼 気汚染		O-02 O-07 O-08	P-CG22 [J] 宇宙における物質の形成と 進化		P-EM P-EM	10 (E) 系外 111 20				P-PS01 P-PS03 P-CG19	M-ZZ40 [E] プラネタリーデ ィフェンス?国際的	S-IT16 (E) 惑星中心核:內含 形成·進化		P-PS06 [E] 火星と火	星衛星	(1)	P-PS07 U-13 - 惑星科学 P-PS0 P-PS0 P-EM	06 07 112	(J) 宇 宙プラズ	◀P-PS07 [J] 惑星科学		U-14 P-PS05 P-CG21	102	102
	103	126		G-04 [J] 小・中・高等 学校、大学の地球惑	G-02 [J] 地球惑星科 アウトリーチ・実践	4字の 践	P-PS08 P-EM13 A-OS12	P-CG20 [E] 宇宙・惑星探査の将来計 および関連する機器開発の展	画 (E)	M-GI27 E) Open and A-ASC A-OS	9 [E] Open FAIR	7 ►S-VC31 i and [J] 火山噴火 のメカニズム	P-PS01 [E] Outer Sola System Explo		A-AS01 A-AS08 A-AS10	A-AS03 [E] 大規模な水蒸気 場と組織化した雲シ	A-AS02 [E] 高性能計算が拓 〈気象・気候・環境	P-EM15 P-EM16 A-AS02	A-CG34 [E] 地球規模 化の予測と核 M-GI24		A-AS04 [E] Extreme Event and Mesoscale	P-EM A-AS	114 117 104	A-AS05 [E] 気象の予測可能 性から制御可能(A-HW20 [E]	性へ	A-AS06 [E] 台風研究の新展 開~過去・現在・未 M-IS06	A-AS05 A-AS06 A-AS07	126	103
-	104	126		[J] 太陽系物質進化			A-OS13 A-OS15 A-GE29 A-CG32	[J] 大気化学 A-CG36		A-OS A-HW A-GE	25 (E) /\-F	ロック [E] 大気の鉛 直運	[J] 成層圏・対 過程とそ	流圈 (大気圏) ▶H-TT16	A-CG35 A-CG37 A-CG41 A-CG43	A-CC27 [J] アイスコアと古環境モデ グ ■H-TT16		A-AS03 A-HW18 A-CC26 A-CC27		milation: A	[J] 海洋物理学一般	般 A-OS A-HV A-HV -QR06 A-CG	W21 W22			(E) Extreme Weather a Water	A-HW17 A-HW19 A-HW20 A-HW24	126	104
,	105	126		[E] Dynamics of the Inner Magnetospheric System	M-ZZ41	H-GG01 H-RE12	A-CG47 H-GG01 H-GG02	A-CG36 [E] 衛星による地球環境観測 A-OS11	A-OS16	A-CG: A-CG: H-DSI	33 [月地球温 36 止と地学 09 M 5D25	温暖化防 (CO2地中貯	A-CG45	[J] 環 境トレー A-CG41	A-CG45 H-GM03 H-QR04	(J) 環境トレーサビ リティ手法の開発と A-CG44 M-IS21	(E) 風景 [J] 惑語 評価とレ 火山学	A-TT30 A-CG38 A-CG39	[J] 北極域の H-QR05		[J] 惑 M-GI26	H-QF H-QF	R05 R06	(J) 南大洋・南極 る全球気候変動 H-DS08			H-DS08 H-DS11 S-GD02	126	105
	106	70		(E) Marine ecosystems and M-IS01	[J] 地球 科学の科	Marine	H-RE12 H-CG20 H-CG22 H-CG24	[E] 陸域海洋相互作用-惑星 スケールの A-GE28	循環 A-CG33	H-DS: H-RE1 H-CG. H-CG.	I3 観測 21 A-CG43)衛星地球	-無人航 A-CG37	[J] 海洋 表層 - 大	H-SC07 H-TT14 H-TT18 H-CG23	[J] 黒潮 大蛇行 A-HW18	M-IS1		系列ダイ A-HW22		[E] Data-driven a for	s-GD S-IT1 S-GL S-GL	15 17	(E) 地すべりおよびS-MP23	-	M-AG33	S-IT14 S-MP22 S-MP23 S-VC27	70	106
<u>'</u>)1A	75		[E] ENVIRONMENTAL, SOCIO CLIMATIC CHANGES IN NOR A-CG32	RTHERN EURAS	SIA A-CG47	H-CG26 S-SS04 S-SS08	(E) 地質媒体におけ る流体移動、物質移 A-CG31	(E) Multi-scale ocean-atmosphe M-IS11	S-SS0 S-SS0 S-SS1	(J) 陸域か におけるオ 0 H-GM03		[J] 陸域生態系 質循環 H-CG23		S-SS07 S-SS09 S-GL19	[E] 水循環·水環境 M-IS03	[J] 地 にお S-VC25	表層 H-TT16 H-TT17 H-CG19	: 源流から% P-EM14	総系における物質 岸海域まで	M-IS17	S-RD S-MF S-VC)20 	[J] 鉱物の物理化 M-IS20		[J] 原爆による「黒 い雨」領域の推定に M-GI30	S-VC29 S-CG54 B-CG04	75	201A
)18	72		[E] 中緯度大気海洋相互作用 A-GE29 [E] H-CG20	H-CG24	観測 H-CG22	S-SS11 S-EM12 S-GC32 S-TT39	[E] Climate Variability and S-TT34 S-CG53	S-TT38 M-	S-EM S-TT3 S-TT3 S-TT3 S-TT3	4 6 b s.ccs	1 S-GL19	セスから H-TT18	· 地形発達力 H-TT14	S-VC26 S-GC33 S-CG40 S-CG42	[E] Evolution and variability of the ■S-CG51 S-CG49	[E] International Volcanology S-MP21 [E] S-CG4		S-GL17	S-TT35	[J] 歷史学×地球形 S-GL18	S-TT: S-CG	35 345		A-HW24	[J] 情報地球惑星科学と データ処理 A-HW19 [E]	と大量 B-CG05 M-IS06 M-IS10 M-IS18	72	201B
	202	47		Energy- [J] 原子 力と地球 O-07 (J) キッチン地球科学:多様な	[J] 圏外環境 にお O-06 [J] ジオパークとち	変動への	S-CG50 .G-01 G-02	(J) 空中 からの地 助・地殻 M-ISO8 (J) ジオパーク	[J] 最先端ペイ ズ 地 S-SS03	S-CG	14 イブリッ 52 S-VC26	[J] 年代 層序単元		[E] 高精 細地形表	S-CG46 S-CG47 B-BG01	[J] ハイ プリッド 切 国体 地球科学 ■S-VC31 [J] 火山噴火のメカニズム	Oceanic [E] 地 表層の ▶M-IS12 [J] 古気候・古海洋変Ⅰ	S-VC31 S-TT37 S-CG41	[J] 地球 年代学・ ■M-IS12 [J] 古気候・2		[J] 日本列島および 地質と	B-PT(B-PT(M-IS	02 03 14	¢	[J] 同位 体水文学 H-DS11 [J] 津波とその予	Tracer	M-IS20 M-IS23 M-GI30	47	202
12		294		リ キッチン地球科子: 多様な 到達点を ▶S-SS11 (リ 活断層と古地震	(日 U-11 [月 CO環境の生		G-03 G-04 M-IS01 M-IS04	H-DS09 (J) 人間環境と災害	(E) Seismological advances in the H-RE13 [J] 資源地球科学	M-ISO M-ISO	9 B-CG07	上命相互作	U-15 [J] 2024年能登	U-16 [E] 2024年談登	B-CG07 M-IS02 M-IS05 M-GI25	▶B-CG06 EV-01	(J) 白気候・白海洋変! ■B-CG06 主催 (J) 地球史解読:異	S-CG48 S-CG49 S-CG51 B-CG06	[J] 古 X (大・) S-VC28 [J] 火山の熱		S-VC30 [J] 火山·火成活動	M-IS M-GI M-GI M-ZZ	124 126	S-VC29 [J] 火山の監視と	-	5-VC27 [J] 火山防災の基礎	M-AG32 M-AG33 M-AG34	294	IC
	1-A 1-B	252	O-09 (J) 令和6年能登半島地震の	S-SS08	星化学	◀S-SS11 川活	M-IS22 M-ZZ39 M-ZZ41	リスク S-CG50 [J] 機械学習による固体地球	U-10	M-IS1 M-GI2	9 用とその点 28 ►S-CG4	お用	半島地震(11)	半島地震(2E)	M-GI27 M-GI31 M-SD35	球史解読 ↓クチャー ◀S-CG40 [E] Science of slow-to-	王代から現代まで	M-IS03 M-IS12 M-IS13	S-CG55 [J] 変動帯ダ・		および長期予測 EV	/-01 気水圏主催	5	助評価 S-IT14 [E] 地球深部科4		と応用		200	CH-A
,	1-5)1A	78	発生と被害のメカニズム		S-GC32 [E] Volatiles in	断層と古	M-ZZ43 M-ZZ44 M-ZZ46	科学の牽引 S-EM13 [J] 地磁気・古地磁	H-CG25 H- [J] 文化 Mc	I-CG21 [J] Monitori	A-CG35	パル炭素循環の観測	B-BG01 [E] 地球惑星和		M-ZZ42	A-CG39 [J] 沿岸海洋生態系	A-CG38 [J] 沿岸海洋生態系	M-IS15 M-IS16 M-IS21 M-GI29	S-MP24	成岩とテクトニ	ν ₀	7Fv- -HW21 (E) ydrolog	9	S-MP22 [E] Supercontinents	nts (A-HW17 [E] Near Surface		78	301A
ア)18	88			the Earth - from	om		気・岩石磁気 S-TT36 [J] 光ファイバーセンシング技術	水文学 S-CG52 [J] 沈み込み帯への		と解析 S-GC33 [J] 固体	▶S-CG46 [月岩	生命圏フロンテ S-CG47 [J] 地殻流体	イア ◀S-CG46▶ [月 岩石		- 1. 水循環と陸海 ≪ S-CG46 [J] 岩石一流体相	- 2. サンゴ礁・藻 M-TT37 [J] 稠密	M-GI29 M-TT37 M-TT38 M-ZZ40	クス S-IT15 [E] Mass and		B-PTO2 [E] バイオミネラリゼ・	ーションと古		S-CG54 [J] 海域火山		Investigation and		88	301A 301B
	302	126		earthquake M-IS22 (月 海底のメタンを	S-TT39 [J] /\.1			の地球 H-DS10 (J) 防災リテラシー	海洋ブ ▶S-SS10 [J] 強震動・地震災	災害			科学	一流体相 M-ZZ42 [J] 海底		互作用の新展開:表 S-CG48 [J] 海洋底地球科学	多点		transport M-IS14 [J] 生物地球	化学	環境 S-CG45 [J] 岩石・鉱物・資	1		M-IS23 [J] 地質学のいま	ŧ	B-CG04 [E] Methane		126	302
フー	303	126		取り巻く地圏-水圏- S-SS04 [E] New trends in data acquisition.	バフォー ▶S-SS05 [J] 地震発生の!	物理・断層のレ		◀S-SS05 [J] 地震発生の物理・断層のし # 173% # 17	M-IS09 [J] 地球科学として の海洋ブラスチック		農災害 H-QR04 [E] Deep on the	time perspective	M-GI25 (E) Holocene			▶M-Gl29 [J] 計算科学 が拓く宇宙惑	■M-Gi29 ►M-T [J] 計算科学 [J] イン が拓く宇宙惑 フラサウ		B-PT03 [J] 地球生命 由	■M-TT38 [J] 1 275#	源 ▶S-GD01 [J] 測地学・GGOS	;		[J] 測地学· [M-AG34 ! [J] ラジ オアイソ	S-GD02 [J] 地殼変動		126	303
	304	102		S-EM12 [E] Electric, magnetic and electromagnetic survey		▶S-CG44 [J] 地 球惑星科		M-IS07 [E] アストロバイオ	の海洋ノラスチック ■S-CG44 [J] 地球惑星科学I		S-SS07	安伝播:理論と応用	paleoenviron	S-SS09 [J] 地殼		H-TT15 [E] Geographic Informa	H-TT17	30 [E]	▼ ■A-TT30 [E Machine	M-ZZ45	最前線:その魅		E	B-CG05 [E] N Frontier [I	M-AG32 [E] Satellite Land Physical			102	304
⊒				electioniagnetic survey	O-08 [J]【 PO】高校	小心里付		83-	B) C					1974			<i>y</i> ^			7) F 19 ACODES	ECHOYDY				and Physical				
万	会場	定員	PM1 PM2 5月25日(土)	AM1 AM2	PM1 5月26日(日)	PM2	PM3	AM1 AM2	PM1 5月27日(月)	PM2 PI	M3 AM1	I AM2	PM1 5月28日(火)	PM2	PM3	AM1 AM2	PM1 PI 5月29日(水)	12 PM3	AM1	AM2	PM1 5月30日(木)	PM2 F	РМЗ	AM1	AM2	PM1 PM2 5月31日(金)	12 PM3	定員	会場

オンラインにて使用するプラットフォーム: 大会参加サイト「Confit」 5月17日よりログイン認証開始予定



プログラム@Confit 口頭セッション



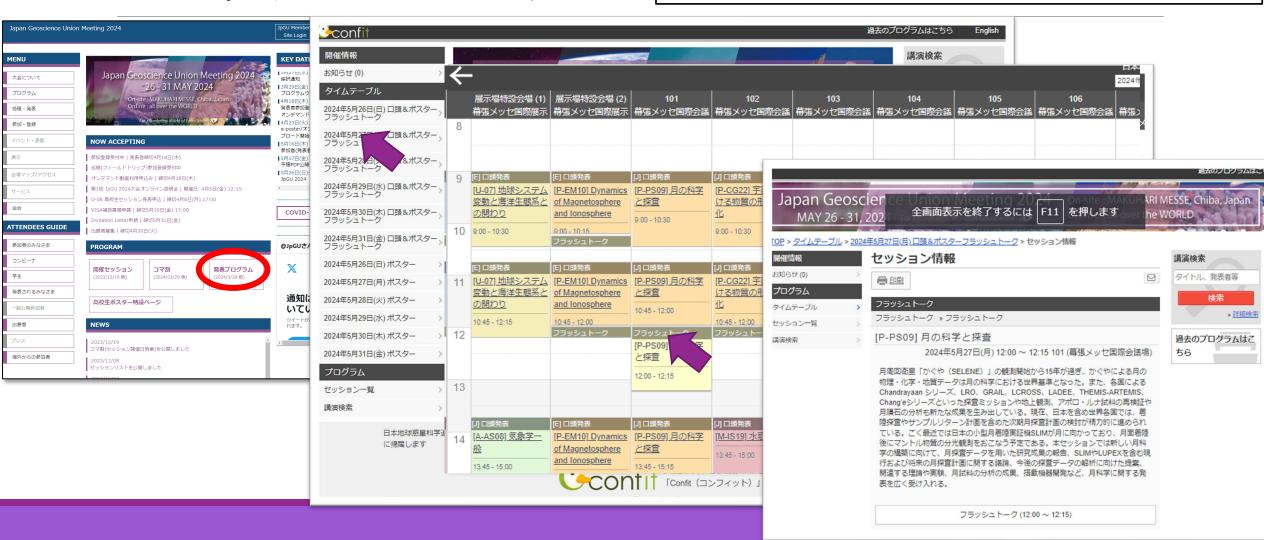


« このセッションの前の講演

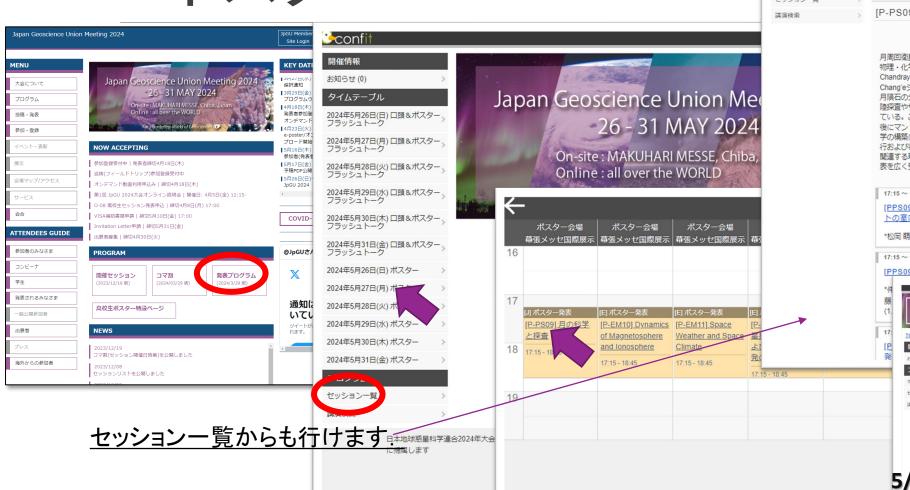
このセッションの次の講演»

プログラム@Confit フラッシュトーク

□ フラッシュトークのプログラムは自由度確保のためここでは掲載されません。セッションメーリングリストおよび公開スプレッドシート等を通じたコンビーナからの通知にてご確認ください(個々の講演内容は「ポスター発表」にてご確認ください)。



プログラム@Confit ポスター



Japan Geoscience ARI MESSE, Chiba. 全画面表示を終了するには F11 を押します he WORLD MAY 26 - 31, 2024 TOP > タイムテーブル > 2024年5月27日(月) ポスター > セッション情報 セッション情報 講演検索 お知らせ(0) タイトル、発表者等 一 印刷 プログラム 検索 [J] ポスター発表 タイムテーブル » 詳細検系 セッション記号 P (宇宙惑星科学) » P-PS 惑星科学 セッション一覧 [P-PS09] 月の科学と探査 過去のプログラムはこ 2024年5月27日(月) 17:15 ~ 18:45 ポスター会場 (幕張メッセ国際展示場 6ホール) 月周回衛星「かぐや(SELENE)」の観測開始から15年が過ぎ、かぐやによる月の 物理・化学・地質データは月の科学における世界基準となった。また、各国による Chandrayaan シリーズ、LRO、GRAIL、LCROSS、LADEE、THEMIS-ARTEMIS、 Chang'eシリーズといった探査ミッションや地上観測、アポロ・ルナ試料の再検証や 月隕石の分析も新たな成果を生み出している。現在、日本を含め世界各国では、着 陸探査やサンプルリターン計画を含めた次期月探査計画の検討が精力的に進められ ている。ごく最近では日本の小型月着陸実証機SLIMが月に向かっており、月面着陸 後にマントル物質の分光観測をおこなう予定である。本セッションでは新しい月科 学の構築に向けて、月探査データを用いた研究成果の報告、SLIMやLUPEXを含む現 行および将来の月探査計画に関する議論、今後の探査データの解析に向けた提案。 関連する理論や実験、月試料の分析の成果、搭載機器開発など、月科学に関する発 表を広く受け入れる。 17:15 ~ 18:45 [PPS09-P01] 月表層におけるイル> 布解明に向けたイルメナイ トの室内反射分光分析 *松岡 萌1、山本 聡1 (1. 国立研究開発法人産業 17:15 ~ 18:45 [PPS09-P02] SLIM搭載マルチバンド分光カメラ(MBC)の着陸後較正 On-site : MAKUHARI MESSE, Ch Japan Geoscience Union Meeting 2024 MAY 26 - 31, 2024 For a Borde TOP > タイムテーブル > 2024年5月27日(月) ポスター > セッション情報 > 講演情報 講演情報 講演検索 タイトル、発表者等 タイムテーブル セッション記号 P (宇宙惑星科学) » P-PS 惑星科学 セッション一覧 2024年5月27日(月) 17:15 ~ 18:45 ポスター会場 (幕張メッセ国際展示場 6ホール) [PPS09-P01] 月表層におけるイルメナイト分布解明に向け たイルメナイトの室内反射分光分析 5/17以降はこれでは「国立研究開発さん原理技術会研究所」

日本地球県早科学連合2024年大会のサイトに関する著作権は、日本地球県早科学連合

口頭セッション

ロ頭発表は、現地あるいはオンラインからZoom経由でライブ発表していただきます(オンラインからはConfitログイン→タイムテーブル→セッションのZoomリンクをクリック). あらかじめ録画したプレゼン動画をセッション中に再生・配信することも可とします.

発表者は、現地発表かオンライン発表か自由に選べます。すべての発表がオンラインで行われる場合でも、現地会場に中継される予定です。

現地発表では、自前の持ち込みPCでの発表をデフォルトとします、

- 。 Confitにログインし自前のPCをZoomに接続して画面共有のうえ発表していただきます. そのため, Confitログイン必須です(事前参加登録を 忘れずに!),
- 。 ネットワーク接続には有線LANを用意しています. 自前のポケットWiFi等で接続も可です.
- 2024年大会では、事前のファイルアップロードはありません。
- 。 自前のPCを持ち込めない場合は,各会場に用意されているPC(Windows 11, PowerPoint利用可)をお使いいただけます。発表資料をUSBメモリにいれてお持ちください.

座長の方々も現地・オンラインどちらの参加でも運営可能とするように計画しておりますが, できれば現地におられると運営が スムーズになりますのでご検討ください.

発表は原則15分(質疑込み)です.

口頭セッションはAM1 (9:00-10:30), AM2 (10:45-12:15), PM1 (13:45-15:15), PM2 (15:30-17:00) の各時間帯で行われます. 各コマ原則15分×5名の発表+15分のポスターフラッシュトークです(順番・時間等は要確認)。

※カメラは マイクスタ ンドに設置

現地講演会場

(※ICのみ質問者マイクスタンドをもう一つ用意)

会場係PCマイク(ラィンスカ)

会場係PCスピーカー (ライン出力)

外部マイク

■ PCスピーカー

○ PCインカメ

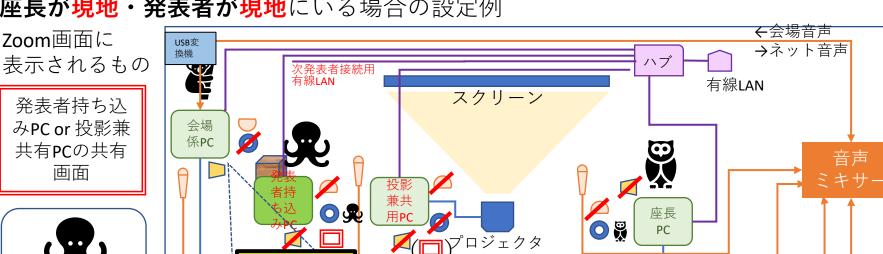
■ 外付けウェブカメラ

演台(立って話せます!)

PCマイク

□ 画面共有

座長は、座長を映すインカメ と質問者を映す外付けカメラ をAlt+nで切り替える。





Zoom画面に

発表者持ち込

みPC or 投影兼

共有PCの共有

画面





BlueSky

- 共用PCにUSBでファイルを入れてプレゼン(画面共有)。 バックアップ用にも持参していただくことを推奨。
 - 部屋内, ZOOM接続しないで!
 - □ 現地発言は会場マイクで!







ポスター講演: 資料掲示とフラッシュトーク

ポスター資料は、全てオンライン上(大会参加サイト「Confit」の各発表者スペース)に掲示することが必須です.

- 。ポスター資料は「e-poster」もしくは「オンデマンド動画」とし、やむを得ない場合は「追加発表資料」をアップロードしてください. 現地発表で掲示するものと同じでも構いません(AOポスター画像やスライド画像の掲示が可能).
- 。 資料は期間中も差し替え可能です.
- ◆ 全期間を通じてオンライン上のポスターの閲覧とコメント機能を利用した質疑応答が可能

ポスター発表者は、口頭セッション内の指定された時間にフラッシュトークを実施していただきます.

- 。 1コマ(90分)につき15分をフラッシュトーク枠とします. フラッシュトークの順番や時間帯および持ち時間は各セッションで調整されます。セッションメーリングリスト等を通じてコンビーナから指示していただきます。
- ポスター発表成立要件とはしませんが、ポスター発表者はフラッシュトークを行ってください。
- 。Confitにアップロードされているe-posterを会場係が操作・投影します。アップロード忘れのないようお願いします。
- 。口頭セッションがないセッション(ポスターオンリーセッション)のフラッシュトークは,原則,PM3冒頭15分・展示場ホール特設会場で行います(それ以外の時間帯もあるので,注意して下さい).コンビーナ主導でハイブリッド形式で実施していただきます.

Confit掲載発表資料: e-poster, オンデマンド動画, 追加発表資料

資料区分	4/12までの 利用申込	4/12までの参 加登録	ロ頭発表者の アップロード	ポスター発表者の アップロード	ダウンロード・コ ピープロテクト	ファイル形式等	アップロード後 の差替
オンデマ ンド動画	要			オンデマンド動画 とe-posterのどち		動画をアップロードできます. ファイル形式はMP4, MOV, WMV, AVIです. ファイルサイズは250MB以内です. 発表者が現地あるいはオンラインで口頭セッション中に登壇できないことがあらかじめ判明している場合には, プレレコ動画を作成してオンデマンド動画として掲示していただくことを推奨しております	
e-poster	不要	要		らかが必須 ※発表成立要件	8 59	発表ポスターとして画像ファイル(JPG, JPEG, PNG)を公開できます. 現地ポスターと同じ一枚形式でも、複数枚のスライド形式でもどちらでも可能です. 1枚あたりのファイルサイズは10MBまでです. スライド形式の場合には, スライド1枚1枚を独立したファイルにしてアップロードしていただきますと, Confitの発表スペースにおいてはまずスライドの最初のページが表示され、以降のスライドを順送りで閲覧できるようになります.	随時可
追加発表 資料			任意	任意(*)	なし	10 MB以下のファイル(PDF, JPEG, JPG, PNG, GIF形式)を10ファイルまでアップロードできます. YouTubeの動画のリンクを張り付ける(サムネイル表示されます)ことも可能です.	

- 発表者の大会参加登録の〆切は4月18日。オンデマンド動画利用申請〆切も4月18日.
- □ 発表資料のアップロードは4月23日から. 4/18までに参加登録されれば後日アップロード案内が届きます. アップロードされた 資料は5月17日からConfitに掲示(この日からConfit閲覧にはログイン認証が必要となるため, 参加者限定で公開されます).
- □ 参加者が予習できるよう大会開始の3日前(5月23日)までにアップロードしていただくことを推奨しております.
- □ 詳しいアップロード方法(作業方法)は発表者の方へメールにてお知らせしております(送信元: noreply.confit@atlas.jp)。

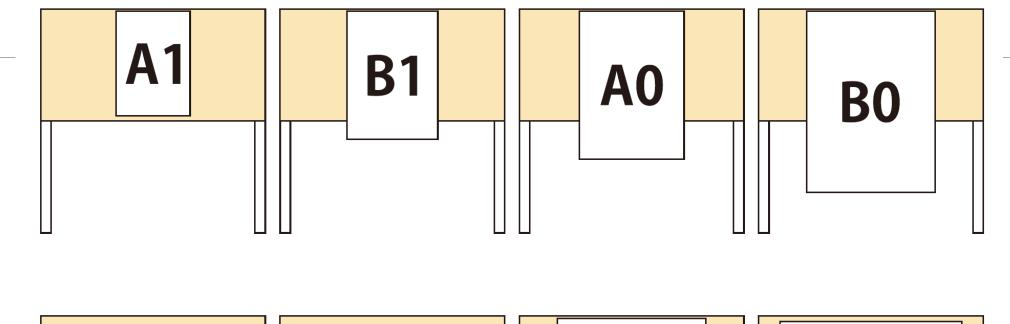
現地ポスター発表

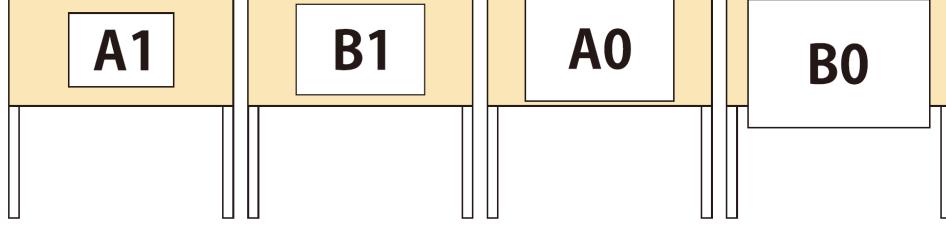
現地でポスター発表をすることは任意とします.

- 。現地でポスター発表をされる方は、ポスター会場の指定された日(原則として口頭セッションと同日)・ 場所にポスターを掲示し現地参加者に対してポスター発表をして下さい.
- ∘ ポスター会場はコアタイム(PM3 17:15-18:45)以外の時間帯も終日ご利用いただけます.
- 現地ポスターのオンライン中継はありません。
- 。学生優秀発表賞にエントリーしているポスター発表は、現地ポスターのみが審査対象となり、現地発 表必須になりますのでご注意ください。
- ∘ ポスターボードは、全ポスターが掲示できる分用意します(横置き)。
 - →現地ポスター希望の有無は確認しません。
- 現地に来場できないポスター発表者に対しても、印刷したポスターを現地会場におき場合である。 大会運営委員会がポスター発表者に代わって現地に掲示するサービス(現地掲載を開発したます。)を実施する予定です。
 - →ヤマト運輸指定,着払い禁止,自身の発表日の前日の午前着指定(日曜日発表の方のみ土曜日14:00^分269:001 時間指定



ポスターボードへの掲示イメージ





**ポスターボードのサイズは 180cm(W) × 90cm (H) です.

発表者/コンビーナ/座長間連絡用メーリングリスト,情報発信スプレッドシート,現地参加/リモート参加の表示・確認方法

セッション毎の発表者/コンビーナ/座長間連絡用メーリングリスト(ML)

- 。セッション方針の案内、キャンセル調査、現地/リモート発表の希望調査、フラッシュトーク案内などにご活用ください。
- jpgu2024_「セッションID(小文字・ハイフンなし)」@jpgu.org (例: U-01セッションは jpgu2024_u01@jpgu.org)
- 。コンビーナ・座長のみに配信されるML: jpgu2024_「セッションID(小文字・ハイフンなし)」_conv.chair@jpgu.org (例: jpgu2024_u01_conv.chair@jpgu.org)

コンビーナから参加者へ向けた, 発表についての変更情報発信等

- 。コンビーナが書き込めるスプレッドシートを用意しました(コンビーナへのメール参照)
- 大会ウエブサイトにリンクが張られて表示されます。
- フラッシュトーク資料を投影する会場係も参考にしますので、フラッシュトークの内容 (時間帯、順番、持ち時間など)について必ずご記入願います。

参加者の現地参加/リモート参加の表示・確認方法

- 。Confitのマッチングフラグ機能を利用(ただし, 5/17Confitログイン認証開始後).
 - 。 参加者は、自らの参加場所を選択表示できる. いつでも変更可能. →選択表示を強くお願いします!
 - 座長は、セッション直前に発表者の居場所を確認する。



そのほか

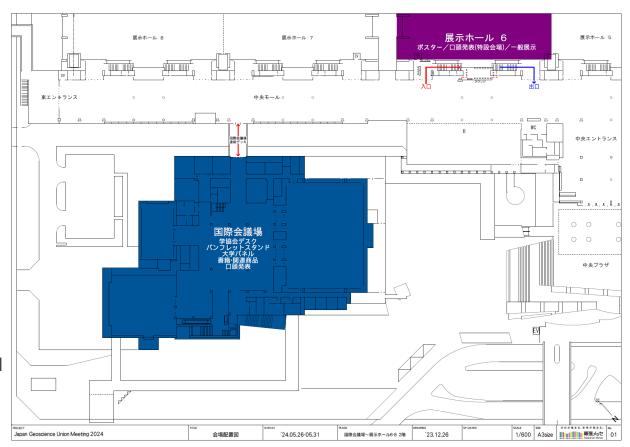
会場レイアウト

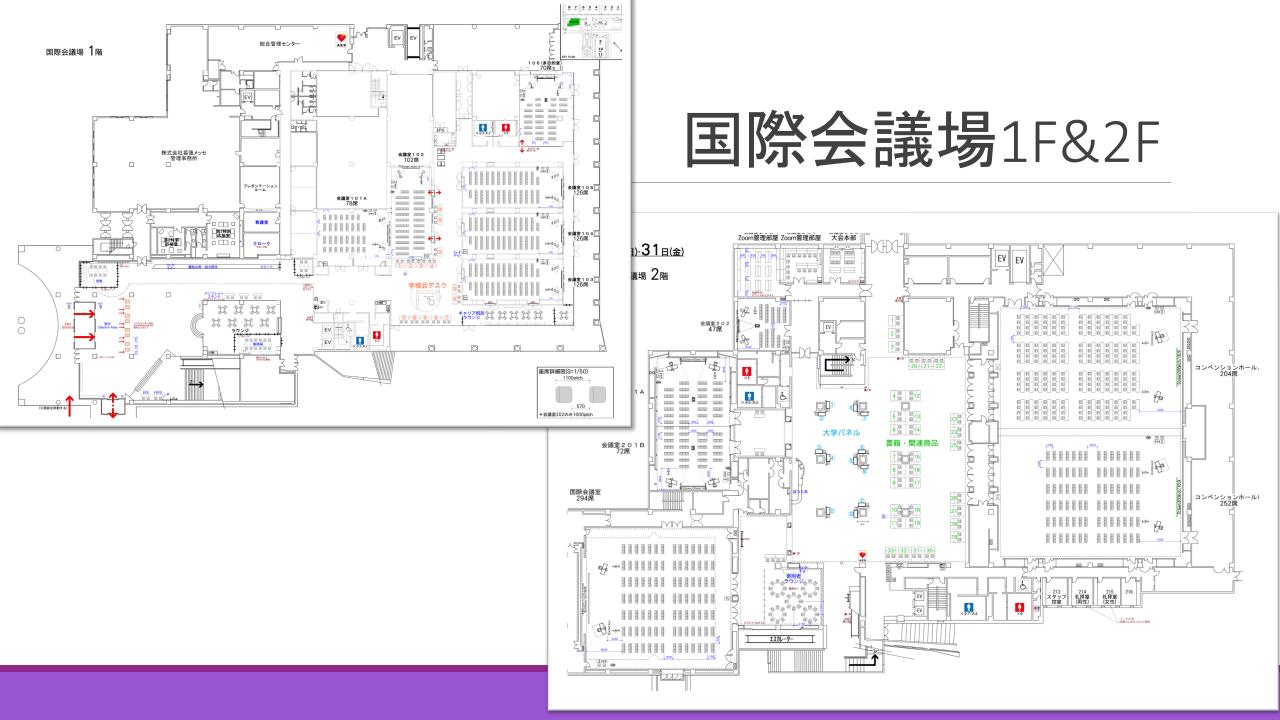
国際会議場

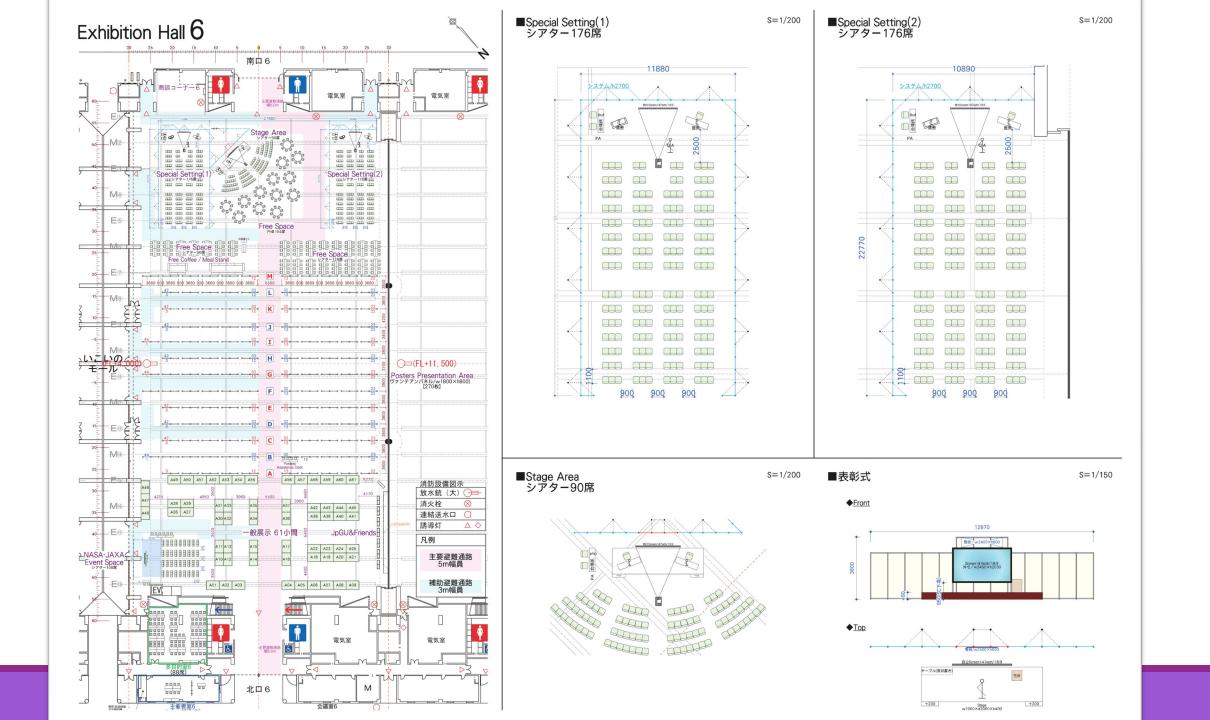
- 。 コンベンションホールを2つ(A, B) にわけてそれぞれ講演会場とします。
 - 。 Aはスクール形式(机あり), Bはシアター形式(机なし)
- 。 8:00開場

展示場ホール6

- 国際会議場とちょっと離れています(中回廊のレストランの前)。
- 手前側:展示ブース×61, NASAハイパーウォール, JpGU&Friends,
- ∘ 中ほど:ポスターボード,ポスター案内デスク
- 奥側:特設会場×2, ステージ, Free space, Free coffee, Meal stand
- 多目的室は、5/26(日)は中高生休憩室、それ以外は休憩室 (ただし、社員総会・理事会開催中は参加者のみの利用に 制限)







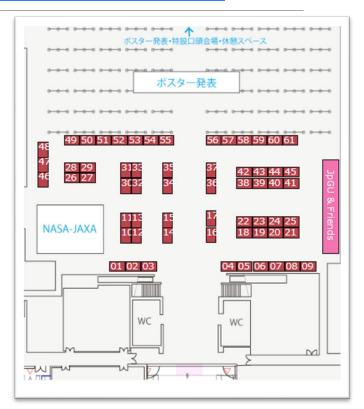
出展

https://www.jpgu.org/meeting_j2024/exhibition/invitation

現在受付中です.

- 。展示場ホールにて61ブース
 - 4/4現在,43ブース埋まっています(うち,スポンサー22)
- 。国際会議場2Fの書籍・関連商品/大学パネル
 - ∘ 4/4現在, 大学:12ブース, 書籍等:15/33ブース埋まっています.

申込〆切:2024年4月30日(火)※これ以降はご相談ください



学生関連

<u>学生優秀発表賞(OSPA) https://www.jpgu.org/meeting_j2024/rule/ospa.html</u>

- 。2024年大会からの主な変更点
 - 。 ポスター発表は、現地ポスターのみ審査対象になります、ポスター発表の成立のためにeposterのアップロードは必須ですが、現地ポスター発表が行われなかった発表はe-posterをアップロードしていても審査されませんのでご注意ください。
 - 学生賞審査委員への報奨:ウエブサイトへお名前を掲示いたします. ぜひご協力ください!
- エントリ数(3/25現在):779件(ロ頭342件,ポスター437件) 2023年より+93件
 - 。 2023年有効エントリ数:686件(口頭314件, ポスター372件))

学生旅費補助(国内5万円まで(実費), 国外10万円を予定)

- 。エントリ数: 国内130名, 国外40名, 計170名
 - 。 2023年大会実績:応募者数217名(うち国外66名), 採択者数50名(うち国外9名):採択率 23% (国外14%)

学生アルバイト

- 。現地会場での会場係等を募集. 近日中に募集開始します。
- 。会場係は一部屋2名体制で臨みます。たくさんのご応募おまちしております!

セクション	口頭	ポスター	計	2023年
宇宙惑星	68	93	161	141
大気水圏	95	91	186	172
地球人間	48	62	110	75
固体地球	113	161	274	239
地球生命	18	30	48	48
計	342	437	779	+ユニオ ン11=686

※U/Mセッションは母体セクションに準じて各セクションに割り振ってあります。

高校生ポスター発表

https://www.jpgu.org/highschool_session/2024/

5/26(日) PM1 @ 展示場ホール

エントリ受付中

- 発表申込〆切:4月8日(月) 17:00
- ∘ 予稿投稿受付期間:4月10日(水)~4月15日(月) 17:00

高校生セッションは高校生の研究・学習活動を発表するセッションです. 研究者が共著の研究は一般セッションへ投稿してください.

ポケットWiFi貸出サービス(有料)

会場内でWiFiを確実に使用したい方に向け、ポケットWiFiの貸し出しを試験的に行います 今大会では、事前予約を必須とします(ウエブで申込). 用意でき次第、申し込みサイトをご案内します.

利用料:

- Softbank 回線 350 円/1日(1日あたり3G 以上の利用で速度制限有り),
- 。 WiMAX回線 460円/1日(無制限)
- 。※英語対応端末は別料金体系.

予約済みの方に会場にて端末のお渡しと回収を行います.

会合利用

https://www.jpgu.org/meeting_j2024/businessmeetings.php

国際会議場の複数の部屋を会合利用に供する予定です. 近日中に募集開始します.

。 提供予定部屋: 101, 102, 103, 104, 105, 106, 202, CH-B

お昼休み(12:30~13:30)とPM3(17:30~19:00)の時間帯を予定しています(時間厳守でお願いします).

会場システムをすべてお使いいただけます(ハイブリッドも可). ただし, 発表者用PCと Zoomは独自にご用意ください. セットアップは会場係がお手伝いします.

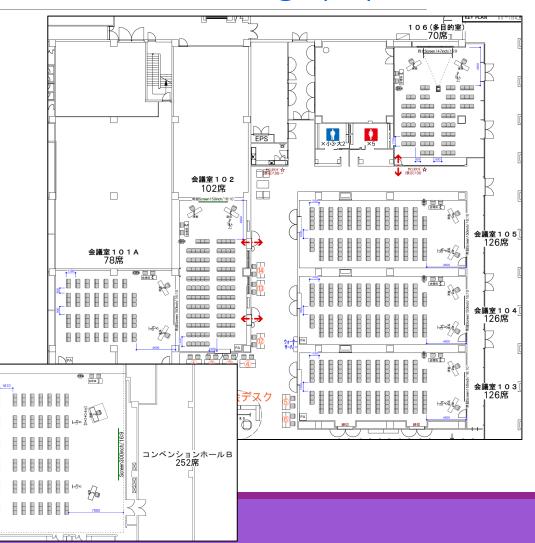
団体会員学協会の「総会」に限り、会場利用料は無料です.

会合のみの参加:

- 大会参加登録は不要ですが、専用の名札を携行していただきます。また、セッション等への参加はご遠慮願います。
- 。 会合主催者・関係者が国際会議場受付レーン側エントランスにてお出迎え・名札手渡し・ 誘導して下さい.

。 名札は, 事前に必要数を申請していただきます. 当日, 大会本部(205)にて会合主催者・ 関係者にお渡しします. 終了後はご返却ください.

会議室202



同伴者の入場

同伴者の入場:

- 。未就学児:登録不要です.
- ・小学生:大会参加者である保護者同伴で、大会本部(205)に来ていただき専用の参加証を入手してください。
- 。中学生以上:大会参加登録してください.

JpGU2024 企画一覧(予定は変更される可能性があります)

企画番号	開催日時	開催形式	場所	企画名	備考
EV-01	5月29日 AM2	ハイブリッド	CH-A	宇宙惑星科学セクションレクチャー	宇宙惑星科学セクション企画
EV-02	5月29日 昼	現地のみ	CH-A	宇宙惑星科学セクションランチョン	宇宙惑星科学セクション企画
EV-03	5月26日 終日	現地のみ	展示場ホール	地球惑星科学系のキャンパスライフとキャリアパス【中高・大学生向けイベント】	ミニ講演などもあり
EV-04	コースによる	現地のみ		JpGU巡検	先着順
EV-05	5月26日 昼	ハイブリッド	展示場ホール特設会場	地球惑星科学の深層学習モデル開発にチャレンジ! (GeoSciAI 2024)	AI学会との共催イベント。表彰式やります
EV-06	5月26日,他	現地のみ	展示場ホール専用エリア	NASA-JAXAハイパーウォール講演会	主として中高生向け
EV-07	5月27日 19:00~	現地のみ	JFA夢フィールド	GeoFut24	屋内なので雨天決行
EV-08	5月30日 PM2	ハイブリッド	СН-В	大気水圏科学の最前線 1 「極域」	大気水圏科学セクション企画
EV-09	5月30日 昼	ハイブリッド	展示場ホールステージ	三宅賞受賞者によるランチタイムレクチャー	
EV-10	未定	ハイブリッド	未定	出展者セミナー	空きコマで募集
EV-11	毎日	ハイブリッド		クイズラリー	
EV-12	5月29日 17:45~	ハイブリッド	展示場ホールステージ	顕彰, 表彰式	
EV-13	5月29日 19:00~	現地のみ	展示場ホールステージ付近	懇親会 JpGU2024	参加登録不要,参加費不要
EV-14	毎日?	現地のみ	国際会議場216	キャリア相談	相談員と個別相談
EV-15	5月26日 昼	現地のみ	展示場ホール2F部屋	伊与原新先生サイン会	著書購入または持参でサインもらえます
EV-16	未定	現地のみ	未定	スーパーレッスン - 小型分光器で 身の回りの物を計測しよう	
EV-17	5月30日 17:30~	ハイブリッド	展示場ホールステージ	トークスタジオ	
EV-18	毎日(5/30を除く)昼	ハイブリッド	展示場ホールステージ	ランチタイムスペシャルレクチャー	第5回西田賞受賞者10名の講演(2名/日)
EV-19	5月28日 昼	現地のみ	ニューオータニ ラピス	International Mixer Luncheon 2024	
FBS-01	5/27-5/31	現地のみ	IC前スペース	寄付お礼のラウンジ	
FBS-02	毎日	現地のみ	103横スペース	プレスルーム	
FBS-03	毎日	現地のみ		会場内保育室の設置	利用には事前申込必要
	5月29日 昼	現地のみ	海浜幕張公園内	ジオラン&ウォーク	調整中
	5月29日 昼	現地のみ	海决幂張公園内	ジオフン&ワオーク	調整中

先着順!

巡検:6コース(申込受付中)

https://www.jpgu.org/meeting_j2024/fieldtrip.php https://www.jpgu.org/meeting_e2024/fieldtrip.php

コース略称	開催予定日	主な見学内容	案内人
根室	5/22~25	白亜系~古第三系根室層群の海底扇状地を構成するタービダイト・MTD, 古第三系浦幌層群の河川・エスチュアリー堆積相, 根室層群の枕状溶岩・岩床等	成瀬元(京都大学) 平野直人(東北大学)
房総	5/24 ~ 25	房総半島南部の浅部付加体構造(館山市・鴨川市)と被覆層 (南房総市)	山本由弦(神戸大学)
日本橋	5/27	日本橋周辺の歴史的建造物の石材	西本昌司(愛知大学) 小口千明(埼玉大学)
JAXA(相模原)	6/1	JAXA宇宙科学研究所施設見学	
富士箱根	6/1~2	温泉地学研究所, 大観山, 箱根関所, 大涌谷, 長尾峠, 御殿場, 富士山(駒門溶岩洞穴, 太郎坊, 宝永火口など), 世界遺産富士山センター等	萬年一剛(温泉地学研究所) 石橋秀巳(静岡大学)
秩父長瀞	6/2~3	ジュラ紀・白亜紀の付加体と関連する変成岩類, 石灰岩採石場, 宝登山参拝等	ウォリスサイモン(東京大学) 永冶方敬(東京学芸大学)

人工知能学会共催コンペティション

https://www.ai-gakkai.or.jp/geosciai-2024/

https://sites.google.com/jpgu.org/geosciai2024/

地球惑星科学の深層学習モデル開発にチャレンジ! (GeoSciAl 2024)

- 。 日本地球惑星科学連合と人工知能学会の共同開催コンペティション
- ・地球惑星科学はさまざまな物理・化学・生命現象が複雑に絡み合う研究分野であり、扱う情報はその量、質において膨大かつ多様である。また時空間変動のメカニズム解明という基礎科学的側面に加え、天気や地震など社会生活・社会実装に関わっていることにも特徴がある。こうした地球惑星科学研究分野において、AI 技術の貢献は極めて大きいものとなりつつあり、本コンペティションでは地球惑星科学から地震・気象・宇宙天気分野における問題についての深層学習モデル開発課題に挑戦する。

参加登録フォーム



GeoSciAI2024 ウェブサイト



スケジュール

。2024年3月上旬:各課題公開,参加登録開始

。 2024年4月 8日: Technical Paper執筆案内

○ 2024年4月19日:評価用データ公開

。2024年5月10日:Technical Paper提出締切 (23:59JST)

。2024年5月26日:表彰式(JpGU2024会場内)

表彰式を5/26(日)お昼に展示場ホール特設会場で実施予定 (ハイブリッド).

ポスターを特設会場壁面ボードに張り出す予定.

保育ルーム

https://www.jpgu.org/meeting_j2024/diversity.php

大会期間中,会場内に保育ルームの設置と利用者向け補助をいたします.

保育ルームの利用は**完全予約制**となっておりますので、ご利用を予定されている方は必ず事前のお申込みをお願いします.

今後のスケジュール

2024年						
3月7日(木)	参加登録受付開始 14:00					
3月27日(水)	採択通知					
3月29日(金)	大会プログラム公開					
4月 2日(火)	緊急セッション投稿開始 14:00					
4月 8日(月)	高校生発表申込〆切 17:00					
4月11日(木)	緊急セッション投稿〆切 17:00					
4月18日(木)	発表者参加登録 〆切 23:59 緊急セッション採択通知					
4月23日(火)	e-poster/オンデマンド動画アップロード開始 緊急セッションプログラム公開					
4月30日(火)	出展者募集〆切					
5月16日(木)	通常参加登録〆切 23:59					
5月17日(金)	予稿PDF公開, Confitログイン認証開始					
5月25日(土)	緊急パブリックセッション					
5月26日(日)~31日(金) JpGU 2024 ハイブリッド開催						

皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

Tapan Geoscience Union Earth, Planetary, and Space Sciences

発表者参加登録〆切

○ 4月18日(木) 23:59

通常参加登録(発表されない方)〆切

。5月16日(木) 23:59

緊急セッション投稿〆切

○ 4月11日(木) 17:00

NOW ACCEPTING

緊急セッションへの投稿受付中 | 締切 4月11日 17:00

参加登録受付中 | 発表者締切4月18日(木)

巡検(フィールドトリップ)参加登録受付中

オンデマンド動画利用申込み | 締切4月18日(木)

第1回 JpGU 2024大会オンライン説明会 | 開催日: 4月5日(金) 12:15-

│ O-08 高校生セッション発表申込 | 締切4月8日(月) 17:00

VISA補助書類申請 | 締切5月10日(金) 17:00

Invitation Letter申請 | 締切5月31日(金)

出展者募集 | 締切4月30日(火)

付録: Confitの便利機能

Confit機能紹介(2021年資料より)

マイプロフィール画面へ



マイプロフィール画面



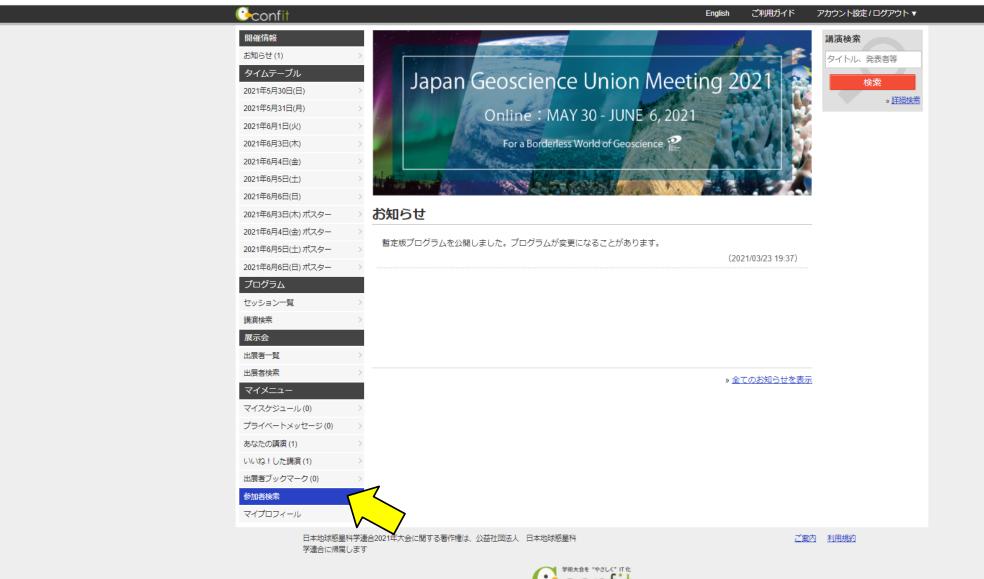
マイプロフィールの編集



Confit機能紹介(2021年資料より)マイプロフィール他、アカウント設定の編集



参加者検索





参加者検索



参加者検索:マッチングフラグを選ぶ



検索結果の表示

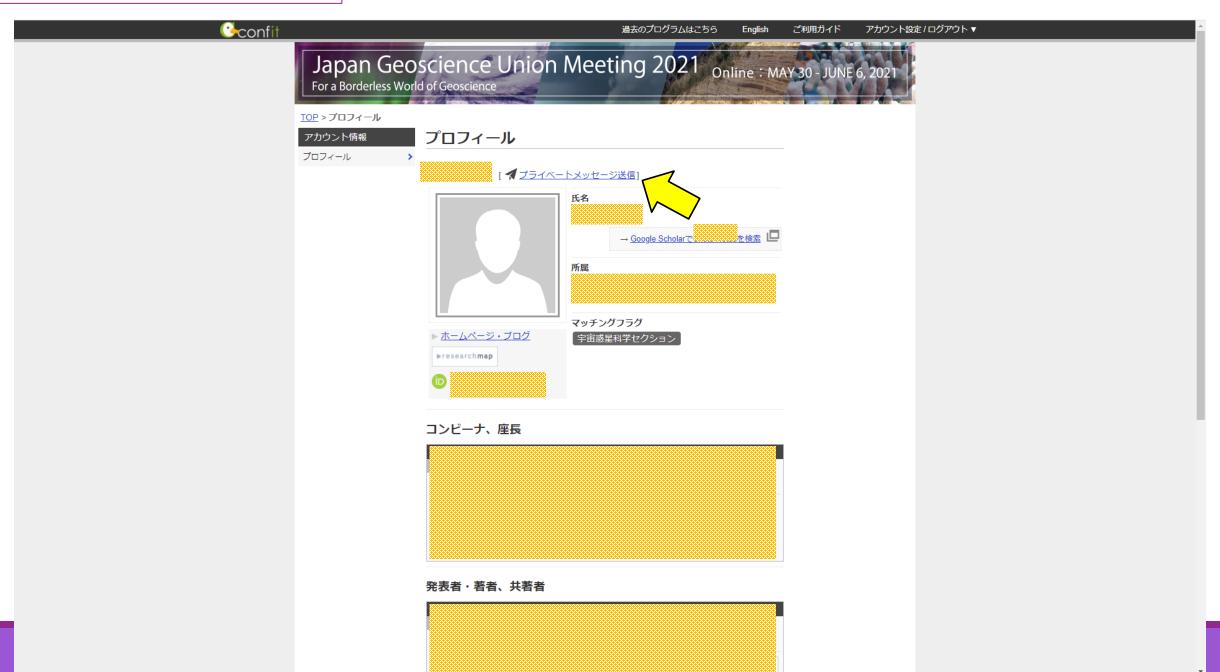


検索結果の表示



Observatoire De La Cote D Azur CNRS Laboratoire Lagrange)、座長: 長足

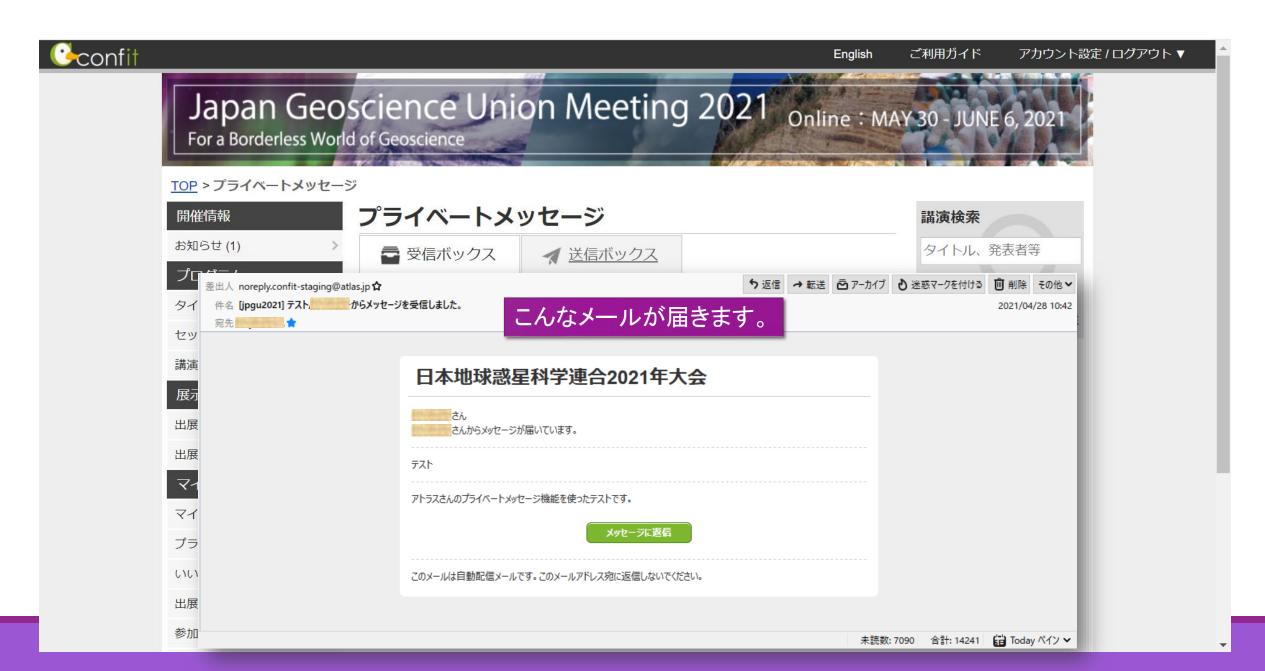
検索からのプライベートメッセージ送信

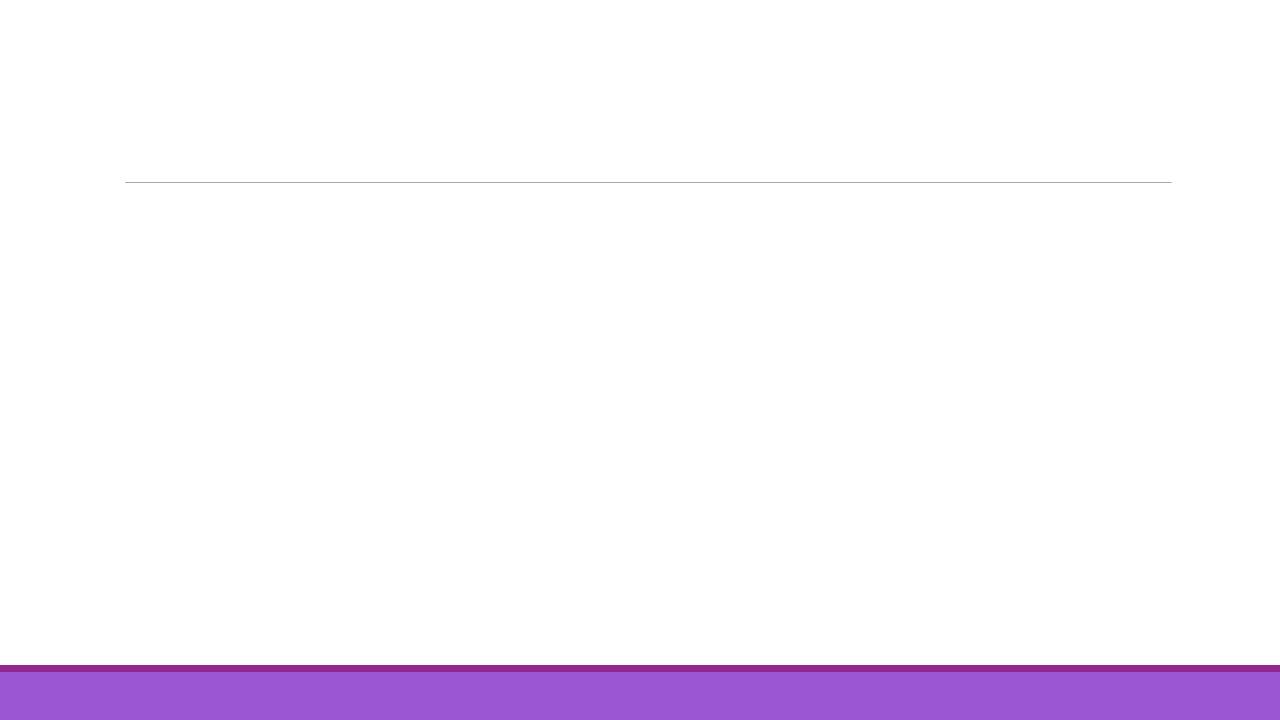


プライベートメッセージの確認



プライベートメッセージの確認





発表成立要件

卒業する学生さんの発表などについてご留意ください。

口頭発表成立要件:

- ∘ 投稿者(=発表者)が大会参加登録料を支払っていること.
- 発表者が口頭セッション中に発表すること. あらかじめ録画したプレゼン動画(プレレコ動画)をセッション中に再生・配信すること(再生者や再生方法は問わない)も可とする。プレレコ動画を再生・配信する場合には、事前にそのことをコンビーナに通知すること。
- 発表者は投稿者であることが原則であり、投稿者本人による説明が収録されたプレレコ動画が再生・配信されることも含めて、投稿者本人の発表とみなす。やむを得ない事情がある場合には別途定める代理発表も可とする。その場合には代理発表者による発表とみなす。
- ネットワーク環境の不具合等により、セッション中に全く発表ができなかった場合には、発表成立とはみなされないので注意すること、 事務局で用意するZoom練習場などで再生確認をしていただけますよう、よろしくお願いします.

ポスター発表成立要件:

- 投稿者(=発表者)が大会参加登録料を支払っていること。
- ∘ 投稿者が大会参加サイト(Confit)の自身の発表者スペースに、ポスター資料をアップロードし、掲示されていること。
- ∘ ポスター資料は、「e-poster」もしくは、「オンデマンド動画」とする.発表者むけ参加登録〆切を過ぎてしまった場合など、やむを得ない事情がある場合には「追加発表資料」としてアップロードしてもよいが、ポスター発表終了後に追加発表資料を削除しないこと.
- 。 現地におけるポスター発表またはオンラインポスターセッションにおける発表を行っただけでは、ポスター発表成立とはみなされませんのでご注意ください(大会参加サイトに資料がアップロードされていることが必須です).

発表資料取扱ルール(抜粋)

視聴者,参加者側の注意事項

- ・講演・ポスター発表の全てまたは一部を参加者は無断でデジタル情報として保存してはならない。(例)発表画面のスクリーンショット、画面録画、録音など
- 予稿, プログラム表などのダウンロードが認められている場合は、個人的な保存使用にとどめること。

発表者側の注意事項

- ∘全ての形態の学会における発表時のスライド等の資料の著作権は、発表者に帰属します。(なお、予稿の著作権はJpGUに帰属します)
- 。日本地球惑星連合が講演・ポスター発表などをデジタル情報として保存することを発表者は承諾したものとする. (事務局が記録用にZoom講演を録画します. 特別な場合を除きオンデマンド配信しません.)

その他

- 大会参加者には、他者の発表資料の取り扱いに関して、研究倫理を遵守することが求められる、大会参加者は上記の条件を理解、同意した上で大会に参加すること。
- ・オンサイト大会時の講演会、ポスター発表、各種レクチャーの写真撮影、録音、録画も日本地球惑星連合の 許可がない限り禁止する。